

因子	スキル	英語	説明
広い心	好奇心	Curiosity	アイデアへの関心、向学心、理解と知的探求、知識欲旺盛な思考態度。
	<del>忍耐力</del> 寛容性	<b>Tolerance</b>	<b>様々な観点に進んで立つ、多様性の尊重、外国の人々や文化をよく理解している。</b>
	創造性	Creativity	探求や失敗からの学習、洞察、直感力によって新しい方法や考え方を編み出す。
作業の成果	責任感	Responsibility	約束を守ったり、時間を厳守したりできて、信頼できる。
	自制心	Self-control	個人的な目標を達成するために、注意散漫や突然の衝動を避け、現在の作業に集中できる。
	ねばり強さ	Persistence	完了するまで作業や活動をたゆまず続けられる。
	達成動機	Achievement motivation	自分自身について高い基準を定め、それを満たすように努力する。

# SSES Round 2 対象スキルの名称変更について

因子	スキル	英語	説明
他者との関わり	社交性	Sociability	友人であれ、他人であれ、他者に近づき、社会的なつながりをつくって維持することができる。
	積極性	Assertiveness	自信を持って意見や要求、気持ちを声に出し、社会的影響を及ぼすことができる。
	活発さ	Energy	精力的にわくわくしながら、のびのびと日常生活を送る。
協働	共感	Empathy	他者を理解し、その安寧を気にかける。親密な関係を大事にして心を注ぐ。
	信頼	Trust	他者には一般に善意があると考え、過ち犯した者を許す。
感情抑制	ストレス耐性	Stress resistance	不安を効果的に和らげ、問題を冷静に解決できる（気を楽にして、ストレスにうまく対処する）。
	<del>楽観主義</del> 楽観性	<b>Optimism</b>	<b>自分自身と人生全体についての前向きで楽観的な期待。</b>
	感情コントロール	Emotional control	不満を感じたときに腹立ちや怒り、苛立ちを抑える効果的な方法。

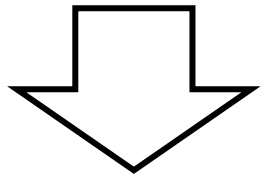
## 社会情動的スキル調査(SSES) Round 2 結果詳細分析

令和8年3月17日

総務課学びのイノベーション戦略室政策企画係

## 1 分析の目的

- SSES Round2の結果データを詳細に分析し、非認知能力育成に関する施策の検討をさらに進めるとともに教育実践の改善についての示唆を得る。



専門機関に分析着業務を委託

- **生徒の社会情動的スキルの傾向や関連要因**を統計的に分析し、群馬県における**非認知能力育成に関する施策の検討および教育実践の改善**に関する示唆を導く。
- **群馬県の教育ビジョンと児童生徒の非認知能力の実態を「エビデンス」で結びつけ、**貴県独自の「群馬モデル」の構築に向け、**具体的かつ実践的な示唆を導き出す。**

## 2 スキル間の構造・相関分析ークラスターの検出

- ネットワーク内で、互いに密接に関連し合っているの関連性にもとづき検出

### 分析結果①

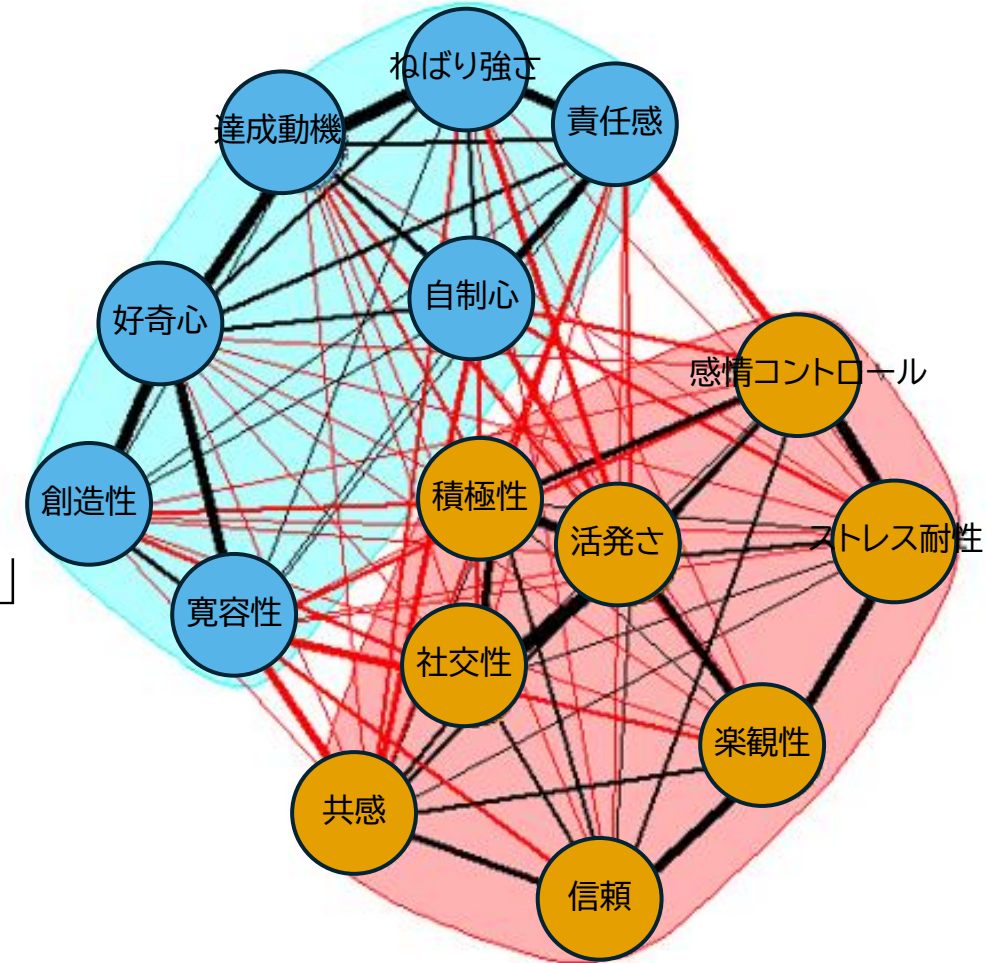
大きく二つのクラスターに分けられる

#### 「広い心」「作業の成果」クラスター

➡ 教育ビジョンにおける「変革を促すコンピテンシー」

#### 「他者との関わり」「協働」「感情抑制」クラスター

➡ 教育ビジョンにおける「基盤のコンピテンシー」



# SSES Round 2 結果詳細分析

## 3 スキル間の構造・相関分析ーネットワーク分析

- スキル間の関連の状況を可視化

### 分析結果②

i 領域内での強い結びつき

ii 領域を超えた関連 ▲

### 分析結果③

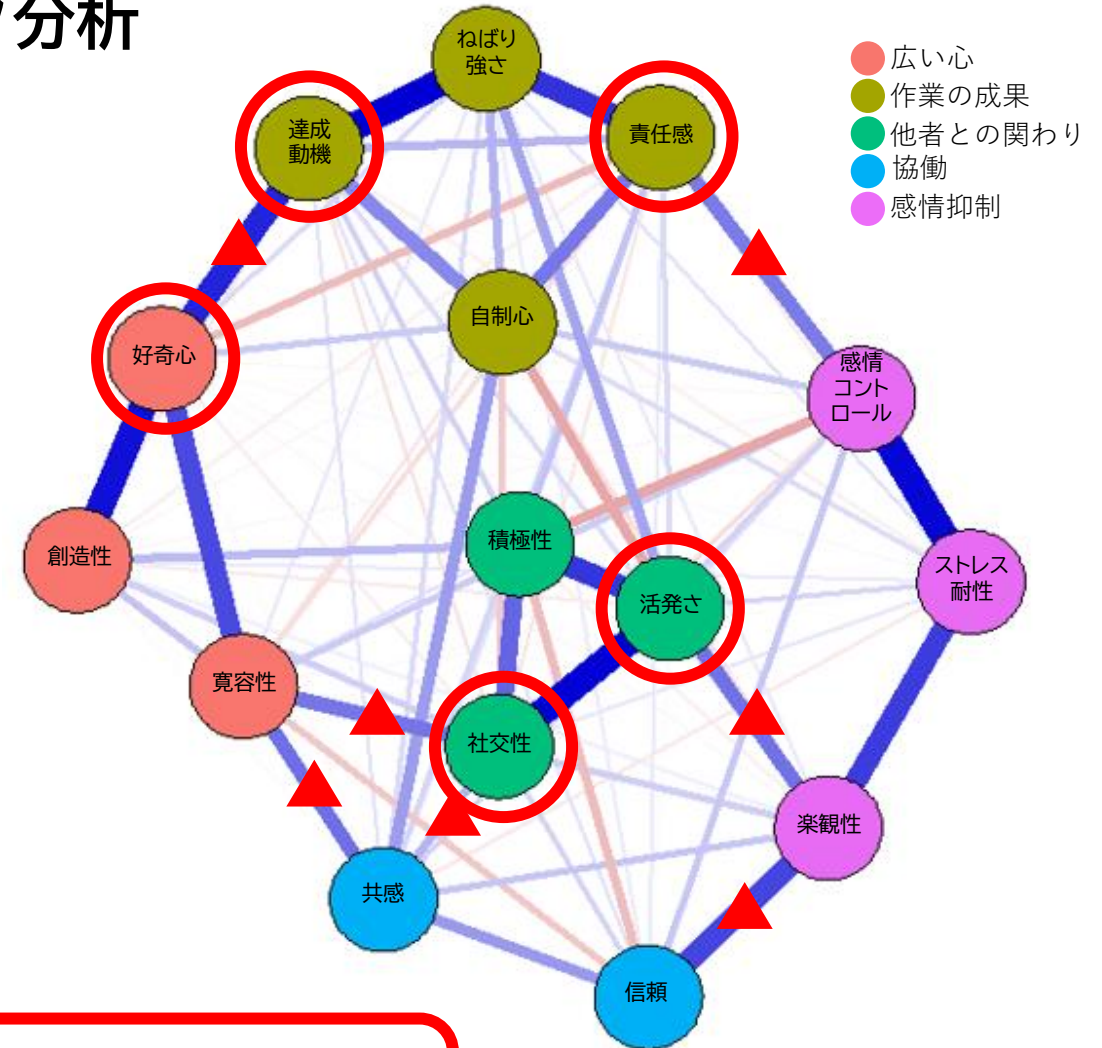
最大のハブ: **活発さ**、**社交性**

次点のハブ: **好奇心**、**責任感**、**達成動機**

### 分析結果④

重要なブリッジ: **活発さ**

次点のブリッジ: **好奇心**



特に重要なスキル

好奇心

責任感

社交性

達成動機

活発さ